各専攻長 殿

学融合推進センター長 颯 田 葉 子 【公 印 省 略】

平成29年度学融合レクチャー「先端レーザー基礎演習」の開講について(通知)

平成 29 年度学融合レクチャー「先端レーザー基礎演習」の開講について、下記お知らせいたしますので、貴専攻学生へご周知くださいますようお願いいたします。また、本学ホームページにも掲載いたしますのでご参照ください。

(和文) https://www.soken.ac.jp/event/20170919/

(英文) https://www.soken.ac.jp/event/20170919eng/

記

1 授業科目名

平成29年度学融合レクチャー「先端レーザー基礎演習」

- 2 単 位 数
  - 1 単位
- 3 使用言語

日本語

- 4 参加対象者
  - ・本学および他大学の大学院生(修士課程および博士課程の全学年対象)
  - ・学外者についても、本学が認めた者に限り、参加することができます。
  - <sup>注)</sup> レーザー機器の数に制限があるため、受講者定員を3名までとさせていただきます。
- 5 開催時期

平成29年9月19日(火)、20日(水)、21日(木)

6 開催場所

分子科学研究所 明大寺キャンパス (〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38)

7 講 師

総合研究大学院大学

機能分子科学専攻 准教授 藤貴夫

素粒子原子核専攻 教授 田中真伸

8 申込期日

平成 29 年 8 月 31 日 (木)

- (注) <u>申込み多数の場合、期日前に予告なく締め切らせていただくことがあります。予めご了承くだ</u>さい。
- 9 申込書類
  - ①参加申込書
  - ②口座振込依頼書(本学の学生のみ。以前提出しており、変更のない方は不要。)

# 10 申 込 先

学融合推進事務室総務係 (cpis-office@ml. soken. ac. jp)

### 11 経費支援

- ・本学の学生には、本学規程に基づき学生移動経費(交通費の一部及び宿泊費(所定額))が支給されます。口座振込依頼書にご記入いただいた口座に後日振込となりますので、立替えてのお支払いをお願いいたします。
- ・食事代等については、自己負担となります。
- ・所属機関から開催場所(分子研明大寺キャンパス(東岡崎駅))までの交通費について、乗車区間が片道100kmを超える場合、学割運賃が適用された金額での支給となるため、各基盤の専攻担当係において、学割証の申請手続きを行ってください。

#### 12 宿泊に関する注意事項

本レクチャーは、宿泊施設の用意はありません。9月19、20日の宿泊および前・後泊を希望され <u>る場合</u>\*は、各自において宿泊の手配を行ってください。その際、宿泊に伴う食事代金については自 己負担となりますので、宿泊代金のみが記載された領収書を、レクチャー終了後一週間以内に、学 融合推進事務室総務係宛に郵送してください。宿泊代金とその他(食事代金等)が合算されて記載 されている場合は、それぞれの項目の金額がわかる明細書類を併せて郵送してください。

### 13 備考

- ・参加申込書には、指導教員の署名または捺印が必要です。予め指導教員から本レクチャーの受講 について承認をいただき、お申し込みください。申込書類は、E-mail にて学融合推進事務室総務係 までご提出ください。その際、cc. には指導教員をご指定ください。
- ・参加申込書をもって、授業科目「学融合レクチャー」の履修が登録されます。
- ・参加申込書に記載いただく個人情報は、本レクチャーの実施の目的に限り使用します。
- ・参加申込書を受信後、学融合推進事務室総務係より、受付確認のメールをお送りします。一週間 以上経過しても受付確認のメールが届かない場合は、学融合推進事務室総務係までご連絡くださ い。

# 【他大学生の単位取得について】

本科目は、単位互換協定の有無にかかわらず他大学生も履修可能です。単位取得希望者は、所属大学の教務担当部署で他大学科目履修手続きを行い、参加申込時にその旨お申し出ください。

#### 【間い合わせ先】

◎本件プログラムの実施に関すること 機能分子科学専攻 准教授 藤貴夫

Tel:0564-55-7339 E-mail: fuji@ims.ac.jp

◎申込に関すること

学融合推進事務室総務係

Tel:046-858-1629/1657 E-mail:cpis-office@ml.soken.ac.jp

〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町(湘南国際村)総合研究大学院大学

<sup>\* ・</sup>各日、午前7時以前に自宅を出発する必要がある場合、午後11時過ぎに自宅に帰宅することとなる場合は宿泊が認められます。

<sup>・</sup>原則として、「駅すぱあと」(https://roote.ekispert.net)により検索した第1候補の経路(所属する専攻所在地〜分子研明大寺キャンパス(東岡崎駅))で計算してください。

<sup>・</sup>基盤機関の宿泊施設を利用する場合、1泊につき 4,350 円、それ以外の宿泊施設を利用する場合、 8,700 円を定額支給します。